

**平成30年度事業計画書**  
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

I 財団の概況

1. 設立年月日 昭和61年1月17日

2. 定款に定める目的

本公益財団法人は、静岡県における教育研究の高揚と充実を図り、もって青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

(1) 県内の※幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校(以下「学校等」という。)及び教育研究諸団体で教育に関して優れた研究を行い、又は顕著な実績を挙げている学校等及び教育研究諸団体の顕彰及び奨励助成(※幼稚園には幼保連携型認定こども園を含む。)

(2) 静岡県内の学校等で教育に関して優れた研究を行い又は顕著な実績を挙げている教職員の顕彰及び奨励助成

(3) 教育研究に関する講演会・研修会・出版等の事業

(4) その他、本財団法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所轄官庁に関する事項

静岡県教育委員会 教育総務課

5. 会員の状況

該当する会員はありません。

6. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所 静岡県静岡市清水区辻一丁目1番1号

支部の状況 該当する支部はありません。

7. 役員に関する事項(平成30年1月1日現在)

(1) 理事

役職	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他法人代表等
理事長	後藤 康雄	平成30年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
副理事長	宮崎 總一郎	平成30年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
常務理事	木内 藤男	平成30年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	木苗 直秀	平成30年6月	非常勤	辞退	県教育長
理事	池谷 眞樹	平成30年6月	非常勤	辞退	静岡市教育長
理事	花井 和徳	平成30年6月	非常勤	辞退	浜松市教育長
理事	服部 泰啓	平成30年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	安倍 徹	平成30年6月	非常勤	15千円/回	前県教育長
理事	高木 雅宏	平成30年6月	非常勤	15千円/回	前静岡市教育長
理事	児玉 一記	平成30年6月	非常勤	15千円/回	前浜松市教育長
理事	中西 勝則	平成30年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	酒井 公夫	平成30年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
理事	後藤 加壽子	平成30年6月	非常勤	15千円/回	料理研究家

(2) 監事

役職	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他法人代表等
監事	齋藤 安彦	平成30年6月	非常勤	15千円/回	弁護士
監事	大石 剛	平成30年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有

(3) 評議員

役職	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他法人代表等
評議員	宮崎 文秀	平成32年6月	非常勤	辞退	県教委課長
評議員	小野田 裕之	平成32年6月	非常勤	辞退	県教委課長
評議員	田中 真生	平成32年6月	非常勤	辞退	県職員課長
評議員	服部 裕美子	平成32年6月	非常勤	辞退	沼津市教育長
評議員	千葉 一道	平成32年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
評議員	瀧浪 泰	平成32年6月	非常勤	辞退	静岡市教委
評議員	森 真人	平成32年6月	非常勤	辞退	浜松市教委
評議員	鈴木 藤一	平成32年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有
評議員	川村 晋	平成32年6月	非常勤	15千円/回	別紙明細書有

(4) 役員等の報酬

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	13名	年度額200万円以内	内、公務員3名は報酬辞退
監事	2名	上記に含む	
評議員	9名	年度額50万円以内	内、公務員6名は報酬辞退

8. 顧問及び選考委員等

(1) 定款第37条に基づき顧問を置く。

- ・6名、任期は特に定めない。非常勤。
- ・報酬: 1回の出席に付き、15千円、年間50万円を超えない。交通費等実費支払。

(2) 定款第54条に基づき委員会(選考委員会、選考準備委員会)を置く。

- ・各委員会ごとに7名～10名程度の委員を置く。非常勤。任期は2年、再任を妨げない。
- ・報酬: 1回の出席に付き、15千円、年50万円を超えない。

9. 職員に関する事項(平成30年1月1日現在)

職名等	氏名	就任月日	担当事務	備考
事務局長	本多 一孝	H. 24. 3. 30	事務方全般	各会議・委員会日程等調整
事務局次長	望月 修次	H. 27. 4. 1	経理他	各事業支払、財務
事務局参与	齊藤 裕雄	H. 27. 4. 1	経理他	H30. 3. 31退職予定
事務局参与	長嶋 誠一郎	H. 29. 1. 1	経理他	各事業支払、財務
アドバイザー	永井 正	H. 26. 12. 1	全般	教育関連アドバイザー
事務	佐藤 恵	H. 26. 4. 1	一般事務	パート(常勤)
協力委員	4名	H. 27. 4. 2	資料作成等	顕彰事業手伝い、不定期

10. 許認可に関する事項

- ・平成24年3月19日付け公益財団法人認定 法人コードA005042 代表者 後藤 康雄  
認定後名称: 公益財団法人はごろも教育研究奨励会 所在場所 静岡市清水区辻一丁目1番1号
- ・平成27年3月26日付け事業変更認定  
「食育支援事業」「施設拡充支援事業」の業務拡大に対応する為

II 財団事業

1. 事業の実施計画

(1) 教育研究助成事業

県内において有効適切な研究テーマを設定して、意欲的に教育研究に取り組もうとする学校等及び教育研究諸団体に対して、授与要項に基づき助成金を授与し、教育研究に対する助成を行う。

平成29年度第17回は、90件の応募に対し、授与要項に基づき、46件の受賞者を選考、平成29年7月に「助成賞」授与式を挙行了。平成28年度は応募数94件。

① 平成30年度第18回、はごろも教育研究助成賞事業計画

県下国公立幼稚園(幼保連携型認定こども園を含む)・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校及び教育研究諸団体より教育研究計画を募り、当財団の選考委員会に於いて優秀な教育研究計画を単年度35件程度、複数年度(最大3年間)15件程度選考し、単年度は1件につき50万円、複数年度は1件につき1年40万円の研究費助成を授与する。

・平成30年3月初旬「平成30年度第18回はごろも教育研究助成賞授与要項」を全県下学校及び教育研究諸団体へ発送。

- ・平成30年5月7日 応募締切、選考開始
- ・平成30年7月18日 「第18回はごろも教育研究助成賞」の授与式及び記念講演会開催予定
- ・助成賞受賞校より幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、高等学校を各1校選出し訪問、教育現場における研究課題及び成果を視察。今後の事業運営の参考に資するため。

## (2)教育研究奨励事業

県内において優れた教育研究を行い、又は顕著な実績を挙げている学校等並びに教職員に対して、授与要項に基づき顕彰及び奨励助成を行う。

平成29年度第32回は、98件の応募に対し、授与要項に基づき、62件の受賞者を選考、平成30年2月に「奨励賞」授与式を挙行予定。平成28年度は応募数109件。

### ① 平成30年度第33回、はごろも教育研究奨励賞事業計画

県下国公立幼稚園(幼保連携型認定こども園を含む)・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校及びその教職員より教育研究成果を募り、当財団の選考委員会に於いて、優秀な教育研究を選考して学校賞1件50万円を10件程度、グループ賞1件25万円を10件程度、及び個人賞1件10万円を50件程度に教育奨励金を授与する。

- ・平成30年6月中旬 「平成30年度第33回はごろも教育研究奨励賞授与要項」を全県下学校に発送
- ・平成30年11月15日 応募締切、選考開始
- ・平成31年2月14日 「第33回はごろも教育研究奨励賞」の授与式及び記念講演会を開催予定

## (3)『夢』講演会事業

学校、教育研究諸団体に対し、児童生徒には講話を通して学ぶ意欲や生きる力を育み、教職員には講演会や直接指導を通じ、資質や指導力の向上を図り、もって本県の学校教育の充実・振興と青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

平成29年度第13回はごろも『夢』講演会開催は、応募数95件(開催件数130回)となった。選考の結果、94件(開催件数129回)を採用する。期間は平成29年4月より平成30年2月まで。

協力委員及び局員による『夢』講演会視察は約94件程度になる予定。

### ① 平成30年度第14回『夢』講演会事業計画

県下国公立幼稚園(幼保連携型認定こども園を含む)・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校及び教育諸団体より講演開催企画書を募り、当財団の選考委員会に於いて有意義な講演会企画を70~80件程度選考。当財団が主催し、企画運営は応募者が行う。

受講対象者は、児童、生徒、教職員、保護者。開催費用(諸税込)は一校・団体15万円程度とするが、予算内での分割開催は可とする。平成30年4月より平成31年2月までに開催。

- ・平成29年9月中旬「第14回はごろも『夢』講演会実施・応募要項」を全県下学校並びに教育機関へ発送。
- ・平成29年11月30日 応募締切 応募総数89件、講演企画数 117回
- ・平成29年12月12日 前年同様選考委員会を開催し選考の結果、全て採用
- ・平成29年12月15日 理事長に選考結果を報告し原案通り承認を得、89件、117回開催が決定、開催実施期間は、平成30年4月1日より平成31年2月末までの期間内
- ・117回開催するうち、同一講師を除く『夢』講演会を協力委員・局員が可能な限り視察訪問を実施予定。視察報告書を提出。約89件程度の予定。今後の事業運営の参考に資するため。
- ・平成31年度第15回『夢』講演会実施・応募要項発送は平成30年9月中旬を予定

## (4)教職員の海外交流支援派遣者事業

教職員の「多文化共生教育」のための国際交流、並びに姉妹都市交流を支援することにより、もって青少年の健全育成に寄与することを目的として行なう。

平成29年度第7回教職員の海外交流支援派遣者事業は、県教育委員会6名、静岡市教育委員会2名、浜松市教育委員会3名、県文化・観光部総合教育局私学振興課管轄の県私学協会1名・県私立幼稚園振興協会1名の計13名の推薦、選考、承認された。

平成29年11月に「海外派遣者報告会」を開催、昨年度派遣者2名を含め12名が、理事・監事他、推薦関係者等を前に視察報告を行った。

### ① 平成30年度第8回教職員の海外交流支援派遣者事業計画

今後の県下の教職員の、長・短期海外派遣の一翼を担うため、毎年13名程度を応募実施。

内訳は、県教育委員会5名、県文化・観光部総合教育局私学振興課2名、静岡市教育委員会3名、浜松市教育委員会3名。但し1年の繰越しを認める。1人50万円の経費を負担。

- ・平成29年12月末応募締切
- ・平成30年1月25日開催の選考委員会を経て、理事長の承認を得て決定。派遣期間は原則として、平成30年4月から平成30年12月末までとする。
- ・平成30年11月中旬「第8回教職員の海外交流支援派遣者報告会」を開催予定
- ・平成31年度第9回教職員の海外交流支援派遣者応募要項発送は平成30年5月下旬を予定

## (5)食育支援事業

本事業は、平成22年に県教育委員会が「学校における食育ガイドライン」で、学校における食育推進の重要性を発表したことを受け、当財団としても青少年の健全育成に寄与する大事な教育活動として捉え、学校の食育支援事業の推進を支援、助成を行う。

具体的には「直轄事業」として各教育委員会、各教育研究諸団体に対し当財団が、主体的に講演活動を行う。「支援事業」としては、講演会費の助成、設備費及び資料製作費等、学校給食における様々な要望に対して支援活動を行う。

事業計画実施については、理事会にて平成30年度予算承認を受ける。

- ① 平成30年度財団主催による食育講演会等の直轄事業計画
  - ・竹下和男先生「お弁当の日」提唱者食育講演会  
より多くの方にとって頂くため、平成30年7月18日開催の助成賞授与式記念講演会を計画。  
平成29年度は県教育委員会の支援及び県学校給食栄養士会主催で7回の実施。
- ② 平成30年度支援事業計画
  - ア 静岡県教育委員会
    - ・第9回親子でつくる学校給食メニューコンクール費用
    - ・食育啓発リーフレット作成費 対象 小学5年生、中学1年生、特別支援学校 小学6年生、中学2年生
  - イ 静岡市教育委員会
    - ・学校栄養職員研修会講師費用
    - ・食育啓発媒体(クリアファイル)の製作費 対象 小中学生
    - ・給食室調理機器のガス炊飯釜及び設置費用
  - ウ 浜松市教育委員会
    - ・食育クリアファイルの作成費用
    - ・調理場使用の赤外線放射温度計購入費用
    - ・学校給食従事者夏季研修会講師費用
    - ・点検用デジタル照度計購入費
    - ・検査用冷凍庫 3台
  - エ 静岡県文化・観光部総合教育局私学振興課
    - ・県私学協会 第8回私立中・高生の料理レシピコンテスト費用

#### (6) 施設等拡充支援事業

本事業は、県下の教育機関等の施設等拡充支援要請を受け、公的教育機関の施設等拡充を図ることを目的とする。

具体的には、県教育委員会、市教育委員会及び県文化・観光部総合教育局私学振興課管轄の私学協会、私立幼稚園振興協会に対し、施設設置等の支援を行う。

事業計画推進については、理事会にて年度予算承認を受ける。

- ① 平成30年度施設等拡充支援事業計画
  - ア 静岡県教育委員会
    - ・県総合教育センター電子顕微鏡再契約による、年間リース費用、(平成30年10月～平成31年9月)3年間の最終年度費用

#### (7) 教育関連事業に対する支援事業

事業拡充に伴い平成27年度事業変更申請認定によりされた新事業。近年、当財団に対する教育現場からの支援要請は、従来の枠組みでは捉えきれなくなり、要請に応えることを目的とし、事業の見直しと拡充を図った。

具体的には、県教育委員会、市教育委員会、私立学校等に関連する事業であり、県下教育施設の児童生徒、教職員に直接還元される支援事業を行う。

- ① 平成30年度教育関連事業に関する支援事業計画
  - ア 静岡県教育委員会
    - ・英語教育推進事業、講師謝金・参加者研修費・資材費等
    - ・教師用「人間関係づくりプログラム」の増刷と配付、新規採用教員他
    - ・発達障害等の生徒支援事業・高等学校特別支援研究教育支援・障害者雇用企業への研修等
    - ・日中青年代表交流発展事業の参加費支援 10名程度
    - ・親学講座資料「家庭教育クリアファイル」小中学生の入学時配布
    - ・人権教育の指導資料「静岡県人権教育の手引」作成費
  - イ 静岡県文化・観光部総合教育局私学振興課
    - ・県私学協会 保護者会総会記念講演会費用
  - ウ 当財団実施事業
    - ・NPOキッズアートプロジェクト支援、ミュージアムパスポート制作費の支援（県教育委員会関連）
    - ・公益財団法人 徳川記念財団、家康公顕彰作文コンクール費用の支援（県教育委員会関連）
    - ・ふじのくに地球環境史ミュージアムの運営費の支援  
当支援事業は、平成29年度期中より実施、このミュージアムは旧県立静岡南高等学校跡地に平成28年3月にオープン、主たる対象者は児童生徒で、地球の温暖化等に対し持続可能な社会、資源の循環型社会の育成する啓発事業を行うミュージアムとして、準教育機関としての機能を行政に認めて頂き、運営支援を11月の臨時理事会で承認を頂いたものである。
- ② 財団設立30周年記念事業(県教育委員会関連)
  - 平成28年度、静岡県教育委員会は、国際感覚豊かな人材を育成すべく、グローバル人材育成事業を創設し、社会に支援を呼びかけたことに対し、平成27年度の財団設立30周年記念事業として、積極的

支援を図り、平成27年度第2回理事会にて承認を受ける。

- ・平成28年度は4千万円をグローバル人材育成基金に拠出、以降の平成29年度から平成34年度までは毎年1千万円を拠出、総額1億円の支援を実施中。

### Ⅲ 財団運営

公益財団法人として、定款に則り事業運営を諮れるよう、公益法人制度の熟知に努め、運営の見直し改善を常に務める。

#### 1. 理事会・評議員会の開催

当財団の基本方針や事業計画、予算、決算等を決定するため、定款の規定に従い評議員会、理事会及び監査報告会等を開催する。

#### (1) 平成30年度理事会及び監査報告会開催計画

- ① 監査報告会「監査法人双研社」による平成29年度第33期会計諸表及び業務に関する監査報告会を開催、指導を受ける。

開催予定：平成30年4月18日(水)

- ② 理事会開催予定日

- ・平成30年6月1日(金) 第1回通常理事会(平成29年度決算審議、定時評議員会審議。)
- ・平成30年6月中旬 理事会決議の省略「みなし決議」(議案 はごろもフーズ(株)株主総会における、議決権の行使の承認)
- ・平成30年6月19日(火) 定時評議員会終了後、第1回臨時理事会(改選に伴い理事3役の選定)
- ・平成30年11月8日(木) 第2回臨時理事会(職務執行状況報告、各要項案の審議)  
前段、第8回教職員の海外交流支援報告会開催
- ・平成31年2月14日(木) 第2回通常理事会(職務執行状況報告、平成31年度事業計画、予算審議)

#### (2) 平成30年度評議員会開催予定日

- ・平成30年6月19日(火) 平成30年度定時評議員会(平成30年度予算報告、平成29年度決算承認)

#### (3) 平成30年度選考委員会・選考準備委員会の開催予定日

助成賞・奨励賞受賞者等の選考に当るため、各、年2回程度開催する。

- ・平成30年5月11日(金) 平成30年度第18回助成賞選考準備委員会開催
- ・平成30年6月 1日(金) 平成30年度第18回助成賞選考委員・選考準備委員合同委員会開催
- ・平成30年10月23日(火) 平成30年度第33回奨励賞選考準備委員・協力委員、事前打合せ
- ・平成30年11月21日(水) 平成30年度第33回奨励賞選考準備委員会開催
- ・平成30年12月13日(木) 平成31年度第15回はごろも『夢』講演会企画選考委員会開催  
奨励賞小中学校関係予備選考報告会開催、選考準備委員・協力委員
- ・平成30年12月18日(火) 『夢』講演会企画選考結果を理事長へ報告、理事長が決定し、承認頂く
- ・平成31年1月24日(木) 平成31年度教職員の海外交流支援派遣者選考準備委員会開催  
平成30年度第33回奨励賞選考委員・選考準備委員合同委員会開催  
平成31年度第9回教職員の海外交流支援派遣者の選考委員会開催

#### (4) 次年度事業検討委員会

開催件数は、8月初旬から1月下旬に4回程度開催、事業の見直し・新規事業の企画及び今後の事業運営について検討する。併せて、各教育研究諸団体からの次年度の事業支援要請に基づき、支援事業内容及び予算の検討をする。

- ・平成30年8月3日(金) 平成31年度第1回事業検討委員会開催
- ・平成30年10月3日(水) 理事長へ報告、答申
- ・平成31年度事業検討委員会は奨励賞選考準備委員会に合わせ、都度開催予定。
- ・平成30年11月末に次年度支援事業の申請取りまとめ、2回程度の支援事業検討委員会開催予定
- ・平成31年1月24日(木) 平成30年度第2回合同委員会にて次年度支援事業の検討承認

#### (5) 教育研究啓発事業

教育研究の啓発に資するため、前年度の奨励賞及び助成賞受賞者の研究成果を「受賞者研究成果集」として編集、同様に前年度のはごろも『夢』講演会実施報告書及び教職員の海外交流支援派遣者視察報告書を編集し、県下国公立学校並びに教育関係機関へ発送、配布する。

また、奨励賞個人賞受賞者及び『夢』講演会各講師にも発送。

- ① 平成30年度「受賞者成果集」、「報告書」発送計画

- ・平成30年6月に、平成29年度第32回奨励賞受賞者及び第17回助成賞受賞者「研究成果集」を全県下学校等に発送。編集作業は平成30年1月より実施。
- ・平成30年6月に、平成29年度第13回はごろも『夢』講演会実施報告書及び第7回教職員の海外交流支援派遣者視察報告書を全県下学校等に発送。編集作業は平成29年度期中より実施。

#### (6) 広報「はごろもの風」発行活動事業

財団の当該事業を多くの方々に周知し、当該事業の応募、参画を促すことを目的として、平成25年7月号より活動を開始。年4回の発行。

(平成28年度は、設立30周年記念号を平成28年7月に追加発行により年5回となった。)

① 平成30年度広報「はごろもの風」発行計画

・4月・7月・10月・1月の年4回を予定する。

(7)事業の公開

公益財団法人として当財団の定款に則り、第10章、60条にて事務所の見やすい場所に掲示する。  
また定款に記載はないが、ホームページにも記載。

① 平成30年度実施計画

・ホームページは随時更新、平成29年度貸借対照表は、平成30年度定時評議員会承認後掲載。  
以上

## 事業計画の付属明細書

1. 役員の他の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

区 分	氏 名	兼 職 先 法 人 等	兼職の内容	関 係
理事長	後藤 康雄	はごろもフーズ(株)	代表取締役会長	
副理事長	宮崎 総一郎	清和海運(株)	代表取締役社長	
常務理事	木内 藤男	木内建設(株)	代表取締役社長	
理 事	木苗 直秀	静岡県教育委員会	教育長	
理 事	池谷 眞樹	静岡市教育委員会	教育長	
理 事	花井 和徳	浜松市教育委員会	教育長	
理 事	服部 泰啓	(公社)県私学教育振興会	理事長	県私学協会会長
理 事	安倍 徹	アン・ランゲージ・スクール(ナミキリフォームサービス(株))	校長	前県教育長
理 事	高木 雅宏			前静岡市教育長
理 事	児玉 一記			前浜松市教育長
理 事	中西 勝則	(株)静岡銀行	代表取締役会長	
理 事	酒井 公夫	静岡鉄道(株)	代表取締役会長	
理 事	後藤 加壽子	料理研究家		
監 事	齋藤 安彦	弁護士		
監 事	大石 剛	(株)静岡新聞社	代表取締役社長	
評 議 員	宮崎 文秀	静岡県教育委員会	義務教育課長	
評 議 員	小野田 裕之	静岡県教育委員会	高校教育課長	
評 議 員	田中 眞生	県文化・観光部総合教育局私学振興課	課長	
評 議 員	服部 裕美子	沼津市教育委員会	教育長	
評 議 員	千葉 一道	(一般社)県私立幼稚園振興協会	理事長	
評 議 員	瀧浪 泰	静岡市教育委員会教育センター	センター所長	
評 議 員	森 真人	浜松市教育委員会学校教育部	指導課長	
評 議 員	鈴木 藤一	(公社)静岡県私学教育振興会	事務局長	県私学協会
評 議 員	川村 晋	はごろもフーズ(株)	総務部長	

2. その他の記載事項

他、事業報告の内容を補足する重要な該当事項は無し。